

## 「横浜事件」の映画を上映へ 言論弾圧 諏訪地方で有志計画



「横浜事件」を題材にした映画の上映会について説明する毛利さん

### 「共謀罪」法案巡る動き受け

戦時中から終戦にかけての言論弾圧事件「横浜事件」をテーマにしたドキュメンタリー映画「横浜事件を生き延びて」の上映会が25日に茅野市、26日に諏訪市と岡谷市で開催される。諏訪地方の有志でつくる

グループ「すわこ文化村」が、「共謀罪」の構成要件を変えた組織犯罪処罰法改正案の国会提出の動きを受けて企画した。事件では、出版記念会や編集会議、ハイキングが共産党

再建に向けた会議などともな

され、治安維持法の「協議罪」

の疑いで、雑誌の改造や中央

公論の編集者などが摘発され

た。映画は1990年製作。

罪に問われた元中央公論編集

者の故・木村亨さんの再審請

求の活動を追った。

グループ代表理事で弁護士

の毛利正道さん(67)は「岡谷市

には「何もしていなくても罪

に仕立て上げられ、一般人に

も影響の及ぶ内容。大きな関

心を持ってほしい」と呼び掛

けている。

参加費は300円(学生以

下100円)。25日午後6時

半に茅野市文化センター、26

日午前9時半に諏訪市公民

館、午後1時半から岡谷市の

諏訪湖ハイツで上映する。問

い合わせは、すわこ文化村(☎

090・4096・706

5)へ。

文化企画を通じて人同士のつながりの構築を目指す「すわか文化村」は25、26の両日、第2次世界大戦中に起きた、雑誌に掲載された論文がきっかけで編集者や記者ら約60人が逮捕された「横浜事件」について考える企画を茅野、諏訪、岡谷の3市で開く。毛利正道代表理事は「犯罪を計画段階で処罰する共謀罪について考える機会にしてほしい」と参加を呼び掛けている。

戦時下最大の言論弾圧とされた事件。激しい拷問の末、4人が獄死したとされている。作品の主人公として描かれている木村亨さんは出版を記念した宴会に参加したことで「共謀」の疑いをかけられた。

すわか文化村  
参加したことで「共謀」の疑いをかけられた。

共謀罪の趣旨を盛り込んだ組織的犯罪処罰法の改正案が国会提出に向けて議論されている中、「共謀罪の恐ろしさを広く伝えたい」と企画した。ドキュメンタリー作品「横浜事件を生きて」を上映後、参加者同士で語り合う時間を設ける。

毛利代表理事は「最初は時の政府が当初、『乱用しない』と確約していた治安維持法によって宴会に出たり、仲間とハイキングをしたりすることが罪になっってしまった」と指摘。「多くの人と一緒に今、問題となっている『共謀罪』について考えたい」と話している。

## 「横浜事件」通して 共謀罪を考える

25、26日諏訪3市で

開催は25日午後6時30分から茅野市文化センター、26日午前9時30分から諏訪市公民館、同日午後1時30分から岡谷市の諏訪湖ハイツで開く。参加費300円、生徒、学生は100円。問い合わせは同代表理事（電話090・4096・7065）へ。（野村知秀）

横浜事件は1942〜45年に治安維持法違反「協議罪」の容疑でジャーナリストらが次々と逮捕され、約30人が有罪となった

横浜事件は1942〜45年に治安維持法違反「協議罪」の容疑でジャーナリストらが次々と逮捕され、約30人が有罪となった

日午後1時30分から岡谷市の諏訪湖ハイツで開く。参加費300円、生徒、学生は100円。問い合わせは同代表理事（電話090・4096・7065）へ。（野村知秀）

## 映画「横浜事件を生きて」 25、26日に上映会ツアー

### すわこ文化村

「すわこ文化村」は25(土)26(日)両日、戦時下の言論弾圧事件を題材にした映画「横浜事件を生きて」(1990年、ビデオプレス)の上映会ツアーを行う。政府が関連法案の成立を目指す中、注目を集める「共謀罪」

治安維持法にも、共

謀罪と同様の「協議罪」があった。同団体の毛利正道さんは「共謀罪も一般の人には関係ないといわれているが、これは大きな実例。編集会議やハイキングまで共産主義運動を支援する協議とされ、罪にされた」と主張する。

25日は午後6時半から茅野市文化センター、26日は午前9時半から諏訪市公民館、午後1時半から岡谷市長地権現町の諏訪湖ハイツで。参加費は300

円(学生、生徒は100円)。問い合わせはすわこ文化村の毛利さん(電090・4096・7065)へ。

「横浜事件」は1942年から45年にわたり、治安維持法違反容疑で新聞や雑誌記者などジャーナリストら約60人が逮捕され、その後、約30人が有罪、数人が獄死した。映画は生き残りの一人で、その後、死亡した木村亨さんの再審請求の闘いを中心に構成されている。

「共謀罪」とは？



ポスターを手  
に開催をPR

円(学生、生徒は100円)。問い合わせはすわこ文化村の毛利さん(電090・4096・7065)へ。